「矢作古川分派施設」起工式典(平成26年4月20日)

- ○矢作古川流域は支川も多く水害の絶えない地域であったことから、現在の矢作川の原形となる矢作新川を開削した歴史がある。
- 〇平成12年9月の東海豪雨では、矢作川から矢作古川への過分派の影響等により、矢作古川流域において甚大な浸水被害が発生。
- 〇矢作川から矢作古川へ適切な分派(200m3/s)とする矢作古川分派施設の設置により、愛知県が実施している支川の治水対策と相まって、床上浸水被 害が解消される。
- 〇平成26年4月20日(日)、地元住民、地元国会議員、市長等参列のもと、地元の悲願であった「矢作古川分派施設」の起工式を開催した。 【主催:「矢作古川分派施設」起工式典実行委員会(愛知県、西尾市、岡崎市、豊橋河川事務所)】



起工式典の様子



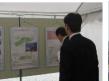
施工開始式



鍬入れ



矢作古川分派施設完成 イメージ図



パネルの展示



災害対策車両の展示



西尾茶の提供

起工式典の概要

◇日時

平成26年4月20日(日)10:00-11:30

◇主催者

愛知県、西尾市、岡崎市、 国土交诵省豊橋河川事務所

◇出席者等

衆議院議員 青山 周平 衆議院議員 重徳 和彦 愛知県副知事 永田 清 鈴木 正 愛知県議会副議長 西尾市長 榊原 康正 内田 康宏 岡崎市長 西尾市議会議長 小林 敏秋 岡崎市議会議長 新海 正春 梅田 和男 国土交通省治水課 堤防構造分析官 中部地方整備局長 八鍬 隆

豊橋河川事務所長 谷川 知実

> その他関係者 全63名

◇行事等

「鍬入れ」「施工開始式」 「パネル展示」「災害対策車両展示」 「西尾茶の提供(西尾市)」



八鍬 中部地方整備局長 永田 愛知県副知事



挨拶



榊原 西尾市長 挨拶



挨拶



梅田 国土交通省 堤防構造分析官 挨拶



青山周平 衆議院議員



重徳和彦 衆議院議員



副議長 祝辞



小林 西尾市議会議長



豊橋河川事務所長